

# 第17回 杜の宮市 企画書

平成 29 年 1 月 8 日  
杜の宮市準備委員会

## 1. 事業の目的

---

経済文化教育など諸方面で停滞する愛知県一宮市を中心とした地域社会に対して、地域のシンボルたる真清田神社にて、市民自ら企画し、市民が自ら汗を流して運営する文化的なまつり「杜の宮市」を、一宮の街のにぎわいの興りでもある三八市の再生としても手づくりする。

その目的は、まつりをつくる過程で地域に対して能動的な働きかけていく市民自主性を醸成しつつ、場内・場外で生まれる雑多なコミュニケーションを経由して表現者、参加者、来場者に新しい発見と知恵の共有を連鎖させ、市民文化の多様性を地域へ広げていくことにある。

●**市民性の醸成**：公募による 100 名以上の地域市民ボランティアが、作業過程においても地域へ能動的に働きかけていく自主的市民性を育む。

●**地域の活性化**：一つ一つは小さいが、多様に交錯し巨大なコミュニケーション空間を生み、一万人以上の人々が交流することで一宮市中心部に大きな賑わいを作り、日常の活性化を目指す。

●**地域文化の創造**：すべての面でオリジナリティが模索されており、市民的文化的多様性を地域全般へ伝播していくことを目指す。

●**教育的効果**：市内全校児童にチラシ配布し、体験・交流するプログラムを通じて次世代につながる文化基盤を強めることを目指す。

●**市民団体間連携**：今までも「市民活動大集合」として市民活動団体の広報等の場を提供してきたが、杜の宮市の運営に参加を受ける中で、さらなる連携を模索し、地域市民力向上を図る。

## 2. 事業の詳細

---

- (1) 実施期間 平成 28 年 10 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日 （開催日平成 29 年 5 月 7 日）
- (2) 実施場所 真清田神社境内、宮前三八市広場、本町通り商店街（準備は市内各所）
- (3) 受益対象者 広域地域市民全般を対象とする
- (4) 実施体制 中心スタッフ 15 余名による準備を経て、開催時は公募ボランティア 100 名以上で構成される。今後も安定的に永続させ、地域一般の市民性に寄与していきたい。
- (5) 具体的な内容
  - a) **アートクラフトフェア**： アートクラフト作家を全国から公募し、審査の上 138 組に神社境内で、自ら作った作品を自らが展示頒布。
  - b) **なまおとライブ**： 3～4 ヶ所のステージを設置、セミプロ級音楽家や芸人が出演するほか、地域市民に開放する飛び入りステージも運営。
  - c) **オリジナルフード**： この場所この時しかないオリジナルな飲食物を公募し、審査の上 40 組ほどにブースを提供、食でもオリジナリティを醸成。
  - d) **杜の学校**： シニア世代による昔遊びの伝授やリアルな体験型遊びを通して、児童を含む全世代に豊かな野外遊びの時空間を提供。

- e) **市民活動大集合**： 地域の市民活動団体にブースを提供し、体験型の広報活動をしてもらう。市民活動の広報・認知を高めつつ相互理解を深める。
- f) **素材やマーケット**： 一宮地方の特質であるモノづくり思想を根本に、作品づくりのための素材を提供し、地域文化としての素材再認識を図る。
- g) **はんじょうブース**： 90センチ角の小さなブースながら、全国からアートクラフト作家を公募し、より広範な工芸・芸術表現を凝縮して設置。

### 3. 予算

事業収入 2,733,600 円

事業支出 2,733,600 円

報償費 385,000 円 旅費 10,000 円 通信費・手数料 369,600 円、賃借料 1,109,000 円 印刷製本・消耗品費 510,000 円 食糧費 50,000 円 人件費 300,000 円

## 第16回杜の宮市 報告書

**開催日**： 平成28（2016）年5月7日（日曜日） 快晴

**開催場所**： 真清田神社境内・宮前三八市広場・一宮市本町商店街

**来場者**： 3万人

**ボランティア・スタッフ**： 約100名

**実施内容**： ブース合計342、総出展・出店・出演394 ①138人のものづくり（神社境内アート・クラフト展示販売）134、②はんじょうブース（本町アート・クラフト展示販売）52、③素材やマーケット（楼門前素材展示販売）11、④市民活動大集合（本町1広報ブース）10、⑤杜の学校（本町3体験教室）36、⑥フードブース（6ヶ所）99、⑦ステージ・パフォーマンス6ヶ所（出演52組）、

**その他**： 一宮市本町商店街と全面協力となり、全長1キロメートルに350を超えるブースが並び、3千万円規模の資金移動があったと推定される。朝早くから多くの方々が来場された。今年は本町商店街にある剣正幼稚園の駐車場に「けんしょうランド」を新設した。ボランティアなど組織運営には課題が残る。とりわけ自ら主体的・能動的に自己責任で活動する市民の醸成はまだまだ本質的成果が薄い。

#### 会計：

事業収入 3,096,080 円 協賛収入 23,633 円 補助収入 377,733 円 **収入合計 3,497,446 円**

人件費 400,980 円 報償費 379,000 円 旅費 6,200 円 通信費 241,235 円 義捐金 101,855 円 賃借料 1,234,588 円 保険料 29,920 円 消耗品費 519,263 円 支払手数料 25,882 円 印刷製本費 618,287 円 交流会費 71,253 円 頒布品費 47,076 円 **支出合計 3,675,539 円**

杜の宮市準備委員会 会長 森一生

info@miyaichi.net <http://www.miyaichi.net> 〒491-0859 愛知県一宮市本町四丁目12番7号

事務局（連絡先）星野博 電話 090-2265-9188 ファックス 0586-72-8885

2017（平成29）年4月発行

## 杜の宮市のご案内

杜の宮市は、市民手づくりの文化まつりです

平成12年秋、それまで「どすこいライブ」など市民文化イベントを運営してきた街づくりグループの志と、真清田神社飯田宮司（当時）の地域への想いが重なり、境内から市民主催の文化的なイベントを開催することとなりました。

平成13年初、新聞公募で集まった50人ほどのボランティアにより「杜の宮市準備委員会」が結成。ヒトもモノもカネもすべてゼロからのスタートでしたが、夜毎の作業を繰り返し、6月3日に第1回が開催。5百人というスタッフの予想は外れ、朝早くから5千人以上の方々に来ていただきました。その後も会域や内容を変えつつ、毎年2～3万人の来場者を迎えています。

ほぼ半年に渡り50回以上のミーティングや作業を経て開催に至ります。当日は小学生からシニアまで100人以上のボランティアに支えられます。

佐賀市中心部の神社境内では、平成20年から「楠の杜手づくり市」が杜の宮市の手法を基礎に始まり継続。愛知県の地域資源アーカイブとして杜の宮市は登録。様々なコミュニティ事業や支援事業を展開するNPO法人志民連いちのみやの活動も、杜の宮市から育っていきました。

平成28年からは、一宮市本町商店街と全面コラボし、全長1キロ、出展ブース350ほど、ステージ出演者100人ほどのイベントとして中心市街地での商業者・市民活動連携まちづくり事業となっています。

### 杜の宮市の願い

- 場の力 地域のシンボル、真清田神社境内を中心に
- まつりづくり 市民が、すべて自主的に企画運営して「まつり」をつくり
- オリジナリティ この地この場所だけのオリジナルな文化を育て
- 表現と交流 多様な表現で巨大コミュニケーション空間の創出を図り
- 活性化 イベントだけでない365日の地域活性化を図りつつ
- 市民自主性 地域へ能動的に働きかけていく市民自主性を醸成していきたい・・・そう願っています。

### 企画内容・・・6つのセクションで多様な表現を

杜の宮市は、①アート・クラフト作品市 ②ステージ ③飲食エリア ④体験ワークショップ ⑤地域貢献活動の広報 の、5セクションが会場いっぱいに広がり、多様なコミュニケーション空間を創出します。

#### ① 「138人のモノづくり」～アートクラフトマーケット

全国から集まった作家たちが138以上、真清田神社境内に出展します。

- 陶器、ガラス、服、木工、アクセサリ、雑貨などがぎっしり並びます。
- 自分の作品を自ら展示する事で濃厚なコミュニケーションが広がります。
- ワンコインアート…作家が作品を一つ提供、500円くじで希望者に。義捐金を。
- 平成25年からは、約半畳の「はんじょうアート」もスタートしました。



三八屋での準備風景



ボランティアの設営作業



アートクラフトマーケット



ワンコインアート



生音ライブ



飛び入りステージ

## ② 「生音ライブ」～音楽や大道芸のステージ

自然で楽しい音楽や大道芸などが6つのステージで繰り広げられます。

- 大道芸、講演、フォーク、津軽三味線、ジャズなど様々な内容です。

## ③ 「もりもりフードコート」～飲食エリア

オリジナリティなどの視点で審査し、50店ほどが出店します。

- 東門の脇、宮前三八市広場、けんしょうランドなど数カ所に休憩スペース。
- 一宮地ビール、地産原料の弁当、手づくりお菓子、天然酵母パン、山菜煮物、パスタ…なかなか味わえない食べ物・飲み物がたくさん並びます。
- 平成29年からは、約半畳の「はんじょうフード」もスタート。

## ④ 「杜の学校」～体験ワークショップ

20種以上のリアルな体験教室で、大人から子供まで誰でも参加できます。

- ネイチャーアート、自然のモノで工作、リサイクル工作、ゲーム、クラフト、竹馬やコマ回しなど懐かしい遊びなどが毎年あります。

## ⑤ 市民活動大集合！～地域への貢献活動を広報

様々な市民活動団体・グループ・企業、学校・個人などが広報や体験等を。

- 地域への様々な貢献活動を伝えます。
- まちづくり、建築、自然、環境、起業、リユース、観光、子育て、教育、発明、健康、手話、セラピーなど。

## ⑥ 素材やマーケット

アートクラフト作品を製作するための素材のブースです。

- ボタン、革、布など。

## プチボラから企画・デザインまで・・・誰もが参加できます

杜の宮市はすべてボランティアのスタッフで運営されています。

- 企業や学校、同窓会や仲間でのボランティア参加を募集しています。
- 技術不要の作業から、デザイン・会計・編集・企画など知恵の作業まで。
- 仕事や学業、家庭を常に優先するようにしています。
- 木曜夜7時～9時に、com-cafe 三八屋でミーティングをしています。

## 杜の宮市の関連イベント

杜の宮市に関係した様々なイベントが開催されています。

- ラブたな 一宮七夕まつりで、市民手づくりビアガーデンやライブ、「ラブたなマップ」作成
- アートドッグズ138 秋に一宮駅前の公共歩道に犬のアート作品138匹展示
- クラフトビアパーティ 食から地域文化を見直し広域から来場者を迎えて様々なコミュニケーションを広げます。



もりもりフードコート



休憩スペース



杜の学校



市民活動大集合！



素材やマーケット



ボランティアスタッフ



ラブたな

アートドッグズ138

クラフトビアパーティ